

羅 針 盤			方 策	点検・評価		達成度	達成状況のまとめ及び次年度の課題	学校関係者評価
評価対象	評価項目	具体的数値項目		自己評価	外部 アンケート等			
I 特色ある学校づくりに努めていますか。	1 特色ある教育活動を行っていますか。	1) コース制・選択科目等を導入している教育課程(カリキュラム)に生徒の80%以上が満足している。(A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満)	○農業の将来性や地域の課題、生徒の実態を踏まえ、教育力をさらに高められる教育課程になるよう評価検討する。					
		2) 地域交流、地域貢献的活動に全学科で取り組んでいる。(A 全学科 B 4学科以上 C 3学科以上 D 2学科以上)	○各学科の特徴的な取り組みに沿って、地域との連携や協働を活発に行い、社会に開かれた学校づくりに取り組む。					
		3) 学校が好きだと感じている生徒が80%以上である。(A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満)	○生徒がより充実した学校生活を送れるよう指導内容や指導方法を工夫することで魅力ある学校づくりに積極的に取り組む。					
II 生徒の意欲的な学習活動について適切な指導をしていますか。	2 生徒の実態に応じた指導を行っていますか。	4) 授業に生徒の80%以上が満足している。(A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満)	○基礎基本を習得させ、思考力・判断力・表現力を育成するための授業の工夫・改善を推進する。					
		5) 授業改善のための研修会や教員相互の参観期間、研究授業等を年3回以上実施している。(A 年3回 B 年2回 C 年1回 D 年0回)	○授業改善推進委員会を中心に、授業公開や研究授業等を設定し教員相互に授業を見合うことで授業改善を推進する。					
III 生徒の充実した学校生活について適切な指導をしていますか。	4 組織的・継続的な指導を行っていますか。	6) 意欲的に学習に取り組んでいると自己評価している生徒が80%以上である。(A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満)	○基礎力診断テスト等の結果を踏まえ、生徒の基礎学力についての実態を把握するとともに、生徒の基礎学力を向上させるための工夫や枠組みをこれまで以上に充実させる。					
		7) 生徒クラブ活動に生徒の80%以上が満足している。(A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満)	○農業クラブ活動の各種大会・競技会等への参加や生徒活動関係(文化祭、体育大会、部活動等)を充実させる。					
		8) 頭髪服装指導、登校時指導等を定期的に行っている。(A 定期的 B 月1回以上 C 学期2回 D 学期1回)	○学期の始業や終業時、式典等に向けて生徒の意識を喚起するとともに、身だしなみ点検を実施する。登下校時に学校生活規則やマナー遵守の指導のため巡回する。					
	5 学校はいじめの防止や早期発見に向けた取組を積極的に行っていますか。	9) 自ら進んで挨拶できる生徒が80%以上である。(A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満)	○登下校時の挨拶運動や学校内での挨拶の励行を図る。					
		10) 生徒への学校生活アンケートを3回実施し、組織的にいじめの未然防止、早期対処に努めている。(A 年3回以上 B 年2回 C 年1回 D 年0回)	○生徒への学校生活アンケートを実施し、いじめ対策委員会を中心とした組織的な対応、学年会議や係会議における情報の共有化を図る。					
		11) 遅刻率は1.2%(7.0人/日)以下である。(A 0.8%以下 B 1.2%以下 C 2.4%以下 D 2.4%以上)	○遅刻カードを利用し、保護者との連携や二者・三者面談を活用した個に応じた遅刻指導を実施する。					
6 生徒は健康で、規則正しい学校生活を送っていますか。	12) 欠席率は2.5%(14.6人/日)以下である。(A 2.0%以下 B 2.5%以下 C 3.0%以下 D 3.0%以上)	○健康管理の意識を育成するとともに、個に応じた教育相談的な対応を図り、保護者や養護教諭、スクールカウンセラーとの連携を充実させる。						
	13) 学校で良好な人間関係を築いている生徒が80%以上である。(A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満)	○二者面談による聞き取りや生徒指導、教育相談の充実を図るとともに、保護者との連携を図る。						
	14) 学校から提供される進路情報が役立っていると評価する生徒が80%以上である。(A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満)	○定期的に進路情報を提供し、計画的な進路指導を行う。進路指導室と資料提示を充実させ進路選択の促進を図る。						
IV 生徒の主体的な進路選択について適切な指導をしていますか。	7 計画的な指導を行っていますか。	15) 進路実現に向けて積極的に取り組んでいる生徒が80%以上である。(A 90% B 80% C 70% D 70%未満)	○年2回の進路ガイダンスや進路相談会・インターンシップや進路対策講座等を実施し、情報を提供するとともに、生徒自身の適性理解につなげる。					
		8 生徒は自らの進路について真剣に考え、その実現に向けて取り組んでいますか。						
V 開かれた学校づくりに努めていますか。	9 家庭、地域社会に積極的に情報発信をしていますか。	16) PTA総会、授業公開、販売会等の学校行事に1回以上参加している保護者が70%以上である。(A 80%以上 B 70%以上 C 60%以上 D 60%未満)	○メールやホームページを活用し、学校行事の周知の方法や開催方法を工夫することで、各行事への出席を促す。					
		17) ホームページ(WEBページ)やインスタグラムを公開し、毎月更新をしている。(A 月2回以上 B 月1回 C 年6回以上 D 年3回以上)	○生徒・保護者・地域へ適切な情報や迅速な発信ができるように、学科・分掌・学年等の係間で連携を密に行う。					
VI 教育デジタル化に努めていますか。	10 ICTを活用した指導を行っていますか。	18) ICTを活用した授業に生徒の80%以上が満足している。(A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満)	○BYODを意識し、学習用端末の日常的な使用、授業での効果的な活用ができるように研修等を行い、学習活動の充実へつなげる。					
		19) 欠席遅刻の連絡をWEB連絡で行う(行おうとしている)保護者が80%以上である。(A 90%以上 B 80%以上 C 70%以上 D 70%未満)	○働き方改革の一環として、欠席や遅刻の連絡の方法が切り替わったことを周知し、WEBを使用した連絡や調査等を推進する。					